



いちごうさぎりんごぐみだより

12月号

今年のカレンダーも最後のページになりました。保育園の中はクリスマスの装飾でいっぱいになり、冬の深まりを感じます。今年の秋は暖かい日が多く、たくさんお散歩に出かけることができました。自然物が大好きな子どもたちは、お花や木の実を見つけ、いつも手にはお土産いっぱいのお散歩を楽しみました♪これから寒さが厳しくなり、散歩に出かける機会が少なくなりますが、お天気の良い日は園外に出かけ、冬ならではの景色や自然を楽しみたいと思っています♪

師走に入ると、一日一日が慌ただしく感じられますが、ゆったりとした気持ちで子どもたちと向き合い、寒さに負けず、元気いっぱい今年を締めくくれるようにしたいと思います。



いちご組



うさぎ組



りんご組

~今月のねらい~

- ・安定した生活リズムの中で心身ともに健康に過ごす。
- ・見る、触る、探索するなど身近な環境に自ら関わる。

~今月のねらい~

- ・体をしっかりと動かし、寒い時期を健康に過ごす。
- ・身振りや手振り、簡単な言葉を使い、保育者や友だちと関わることを楽しむ。

~今月のねらい~

- ・冬の感染症や気温差に留意し、健康的に過ごす。
- ・保育者や友だちと関わることを喜びながら、遊ぶ楽しさを感じる。

先月は暖かい日が多く、様々な場所へ散歩に出かけることができました。歩行が安定している子どもたちは、順番に保育者やお友だちと手をつなぎ、歩くことも楽しめるようになってきました。道に落ちている石ころや、風で転がる落ち葉を見つけて指差し、目を輝かせていましたよ。散歩先では低月齢の子どもたちも、保育者の抱っこで秋の自然を間近で見たり触れたりして興味津々の様子でした。だんだんと本格的な冬が近づいてきましたが、今月も天候や気温、体調に配慮しながら、自然に触れて楽しんでいきたいと思います。

12月から2名の新しいお友だちを迎えます。今まで以上にぎやかで楽しいいちご組になります☆



11月からうさぎ組の部屋で過ごすようになり、生活の流れも少しずつではありますが、身についてきている子どもたち。最近、午後のおやつ後にカバンの中に連絡ノート・手拭きタオル・エプロンを入れることに頑張って取り組んでいます。タオルを畳むことに苦戦している子どもたちですが、「ぱったんこ」「よいしょ」などの可愛い掛け声をかけながら、保育者と一緒に畳んでいますよ♪カバンの準備は全員が意欲的に取り組んでおり、嬉しそうにカバンの中に入れています。上手に入れることができると満面の笑みで「できた！」と、保育者のもとへカバンを持ってきて教えてくれ、ハイタッチ！喜びを共有することで「またやりたい」「自分で」の気持ちを育てていけたらいいなと思います。登園時にお時間がある時は、手拭きタオルをタオル掛けにかけることも、ぜひ子どもさんに挑戦させてあげてくださいね。できた時には「上手にできたね」「すごいね」としっかり褒めてあげることを忘れずに！親子でも「自分で」「できた」という喜びを共有してくださいね♪

最近のりんご組さんは、子どもたちから発信する様々なやり取りが多くなってきました。一人が「きらきらひかる～♪」と歌い始めると、ぼくも！わたしも！と集まって、気づけば輪になってみんなで歌っている…なんて可愛い姿が毎日見られます。大人の介入がなくても、楽しいことを少しずつ見つけられるようになってきたようです。そして、毎日楽しい流行語が生まれています！最近は「えいえいおー！」、「3, 2, 1、ジャンパー！」などなど…誰かの言葉に賛同して、一緒に声を発して楽しむことが何より嬉しいりんご組さんなのです。また、友だちに対する優しい心の育ちも多く見られます。転んでしまったお友達に駆け寄り「だいじょうぶ？」と顔を覗き込む子、お散歩中、帽子が脱げてしまったお友達にさっと帽子をかぶせてあげる子…子どもたちの中で芽生えた、誰かを思いやる気持ちに、毎日癒されっこりさせてもらっている担任です。生活の中の様々な場面で、人と関わる楽しさや喜び、相手の気持ちに気付いて優しさを分けてあげられる瞬間が今月もたくさん見られるといいな…と思っています♪

お知らせとお願い

- ☆ジャンパーなど上着を着てこられる場合は、首のところにフックに引っかける紐をつけてください。
- ☆持ち物には必ず記名をお願いします。名前の書き換えがないものも多く見られますので再度ご家庭で確認をしていただき、分かりやすい場所に大きくフルネームで記名してください。
- ☆12月11日(木)はお弁当ごっこの日です。(うさぎ・りんご組のみ) 12月8日(月)までに空のお弁当箱を巾着袋に入れて、持って来てください。
※おかずケース・仕切りは不要です。
- ☆12月22日(月)はハッピーランチの日です。この日は、給食の提供はありません。お弁当の用意をお願いします。
- ☆12月26日(金)は年末荷物の持ち帰りです。(着替え・布団・靴) 24日までに大きめの袋を準備して持ってきてください。袋には記名をお願いします。



ことばの芽とこころの芽



寒さの中でも、子どもたちの中では小さな『ことばの芽』が静かに育ってきています。0歳児さんは、「あー」「うー」と声を出したり、目を見つめて微笑んだり、手を伸ばして「だっこ」を伝えたりと、まだはっきりとした言葉ではありませんが「伝えたい」という気持ちにあふれています。1歳児さんは「どうぞ」「いやだ！」「おいしいね」など、子どもたちが覚えた言葉がたくさん聞かれるようになってきました。まだ上手に言えない言葉の中にも「伝えたい」という気持ちがいっぱいです。嬉しい時、悲しい時、甘えたい時など、言葉と表情と仕草で一生懸命に気持ちを届けようとしてくれています。お友達との関わりが増えていく中で思いがぶつかって涙が出てしまうこともありますが、そのたびに子どもたちは心の中に新しい芽を伸ばしています。そんな一つひとつの芽を大切にしながらこれからもたくさんの『こころ』を受け止めていきたいですね♪

